

「第 21 回雲南懇話会」開催のご案内

—山旅と登攀・暮し・茶の心 / 夢・好奇心—

代表幹事 前田栄三

「第 21 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

記

1. 日 時；2012 年 4 月 14 日（土）13 時 00 分～17 時 30 分。 茶話会；17 時 30 分～18 時 40 分。
2. 場 所；JICA 研究所（旧国際協力総合研修所）国際会議場。 茶話会は国際会議場横の会議室で行います。
<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR 中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車、東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅（6 番出口）」下車、徒歩各 10 分。住所；東京都新宿区市ヶ谷本村町 10-5

3. 懇話会の内容 <講演の順序、演題、講師等変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「隠れたる未踏峰の宝庫」—2011 年 インドヒマラヤ・ザンスカール南部の探検—

AACK 伊藤 寿男

② 「インドヒマラヤ・ナンダデビ山群カランカ峰（6931m）北壁初登攀」

—2009 年第 17 回ピオレドール賞授賞、そして今—
クライマー、(株)ICI 石井スポーツ、明治大学山岳部炉辺会

天野 和明

③ 「水の神：龍・ナーガに捧げる競漕祭と稲作文化」～アジアにおける拮がりとラオスの現状～

早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程 橋本 彩^{さやか}

④ 「焼畑再考」—ラオス山地民の森林利用から学ぶもの—

名古屋大学大学院環境学研究科 横山 智

⑤ 「お茶」—起源、歴史など、あれこれ話—

京都大学名誉教授（微生物生化学）、AACK 左右田 健次

4. 懇話会参加費用； 一人 2,000 円。 ご夫婦の場合は、2 人で 3,000 円。但し学生院生は無料。

茶話会参加費用； 一人 1,500 円。 ご夫婦の場合は、2 人で 2,000 円。学生院生・女性は 500 円。

5. 参加申込；前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi*gmail.com まで。

(SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず、様々な分野で交流を進めたいと思っています。

この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、ブータン、インド、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、モンゴル等などに及びます。

- ・タイ文化圏 Study Tour として、2012 年 5 月 and / or 7 月、タイ王国北部を訪問する予定。(全 6 名)
- ・第 10 回雲南 Field Work として、10 月下旬～11 月上旬に雲南省南部（シーサンパンナ・タイ族自治州）地域を訪問する予定。(全 10 名)